

# 公務員制度改革の基本設計（概要）

## < 公務員制度改革の大枠（平成13年3月27日） >

目標：中立公正で国民から信頼される、質の高い効率的な行政の実現

職員1人1人の意識・行動原理の改革

行政の組織・活動原理の改革

## < 公務員制度改革の基本設計 >

### 新たな人事管理システムの確立

- ・能力等級制度の導入
- ・給与制度の改革
- ・新たな評価制度の導入

### 人材の計画的育成・能力開発の推進

- ・人材育成コース及び育成計画の活用
- ・職員の自主性に配慮した能力開発の展開
- ・女性の採用・登用の拡大

### 多様な人材の確保

- ・採用試験制度の見直し
- ・民間からの人材の確保
- ・公募制の積極的活用

### 適正な退職管理・再就職ルールの確立

- ・営利企業への再就職
- ・特殊法人等及び公益法人への再就職
- ・再就職状況の公表
- ・退職手当制度の見直し

超過勤務の縮減などによる勤務環境の改善

### 組織のパフォーマンスの向上

- ・機動的・弾力的な組織・定員管理
- ・目標管理に基づく業務推進（業務遂行規範の明示）
- ・企画立案と執行それぞれの機能強化

### 国家戦略スタッフの創設

### 政府全体としての適切な人事・組織マネジメントの実現

- ・各府省の責任ある人事管理体制の確立
- ・中央人事行政機関等の役割の転換

## < 改革に向けた今後の取組み >

今後「基本設計」に基づき検討を進め、改革に向けた法制化等の具体的な内容、集中改革期間（～17年度）におけるスケジュール等を明確化

本年12月を目途に「公務員制度改革大綱（仮称）」を策定